

授業科目 成人発声発語障害学演習

【担当教員名】 西尾 正輝		対象学年	3	対象学科	言語																
		開講時期	前期	必修選択	必修																
		単位数	1	時間数	30																
【ディプロマポリシーとの関連性】																					
知識・理解		思考・判断		態度																	
◎		◎		◎																	
【概要・一般目標：GIO】 ディサースリア（Dysarthria、運動障害性構音障害）の治療・訓練技法について学ぶ。																					
【学習目標・行動目標：SBO】 症状、タイプ等に応じて、ディサースリアの言語治療を適切に実施できる。																					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員																
1	治療概論				講義 西尾																
2	治療概論				講義 西尾																
3	呼吸機能へのアプローチ				演習 西尾																
4	呼吸機能へのアプローチ				演習 西尾																
5	発声機能へのアプローチ				演習 西尾																
6	発声機能へのアプローチ				演習 西尾																
7	鼻咽腔閉鎖機能へのアプローチ				演習 西尾																
8	鼻咽腔閉鎖機能へのアプローチ				演習 西尾																
9	口腔構音機能へのアプローチ				演習 西尾																
10	口腔構音機能へのアプローチ				演習 西尾																
11	AAC・アプローチ				演習 西尾																
12	AAC・アプローチ				演習 西尾																
13	タイプごとの治療手技				演習 西尾																
14	タイプごとの治療手技				演習 西尾																
15	まとめ				講義 西尾																
【使用図書】		<table border="1"> <thead> <tr> <th><書名></th> <th><著者名></th> <th><発行所></th> <th><発行年・価格 他></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教科書 (必ず購入する書籍)</td> <td>ディサースリア臨床標準テキスト（成人発声発語障害学 1と同一の書。2年次に購入済み）</td> <td>西尾正輝</td> <td>医歯薬出版 2007・4,200円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スピーチ・リハビリテーション 第2巻</td> <td>西尾正輝</td> <td>インテルナ出版 2000・4,700円＋税</td> </tr> <tr> <td>参考書</td> <td>ディサースリアの基礎と臨床 第3巻</td> <td>西尾正輝</td> <td>インテルナ出版 2006・4,400円</td> </tr> </tbody> </table>				<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	教科書 (必ず購入する書籍)	ディサースリア臨床標準テキスト（成人発声発語障害学 1と同一の書。2年次に購入済み）	西尾正輝	医歯薬出版 2007・4,200円		スピーチ・リハビリテーション 第2巻	西尾正輝	インテルナ出版 2000・4,700円＋税	参考書	ディサースリアの基礎と臨床 第3巻	西尾正輝	インテルナ出版 2006・4,400円
<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>																		
教科書 (必ず購入する書籍)	ディサースリア臨床標準テキスト（成人発声発語障害学 1と同一の書。2年次に購入済み）	西尾正輝	医歯薬出版 2007・4,200円																		
	スピーチ・リハビリテーション 第2巻	西尾正輝	インテルナ出版 2000・4,700円＋税																		
参考書	ディサースリアの基礎と臨床 第3巻	西尾正輝	インテルナ出版 2006・4,400円																		
その他の資料																					
【評価方法】 定期試験により成績を判定する。小テストあるいはレポート課題を実施した場合、評価内容として重視する。さらに授業態度、出席日数等も評価にさいして勘案しうる。			【履修上の留意点】																		